

栄区社協は福祉の学習を応援します！

学校での人権学習・総合的な学習の時間等を活用した福祉の学習などの場面で、障害のある方や高齢者の生活について、ボランティアについてなど、福祉に関する様々なプログラムを実施しています。また、学校だけでなく地域や企業を対象とした講座・体験の実施も応援していますので、ぜひお気軽にご相談ください。テーマに合わせてコーディネートします。

障害のある人との交流プログラム

- 障害当事者による講演
- 手話講座

高齢者理解についてのプログラム

- 高齢者疑似体験
- 認知症サポーター養成講座

福祉施設との交流プログラム

- 施設見学
- 施設利用者との交流

神奈川県立横浜栄高校での取り組みをご紹介します！！

総合的な学習の時間を利用して、全4回の福祉に関する学習を行いました。地域の方をはじめ障害当事者、福祉施設にもご協力いただき、『高校生が地域の中で出来る福祉とは?』ということを考えました。協力：上郷東地区社会福祉協議会・View-Net 神奈川・野七里地域ケアプラザ



地区社協・ケアプラザ職員との意見交換



視覚障害当事者の講演

福祉を表す1文字の漢字を考えました



オリジナルの漢字も生まれました



栄区社会福祉協議会 善意銀行のご案内

善意銀行とは、地域のみなさまからの善意の寄付をお預かりし、支援を必要とするところに配分する仕組みです。

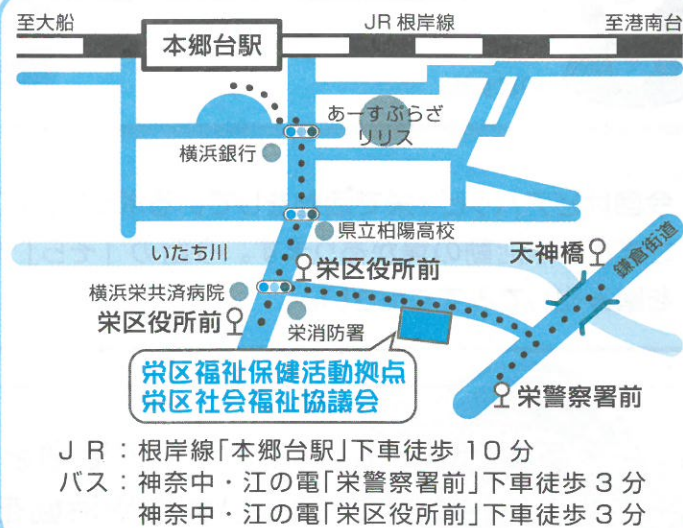
あなたの気持ちが地域の活動を支えます。

例えば、さかえふれあい助成金の財源の一部として、配食・会食などの食事サービス、送迎、家事支援、ミニデイサービス、サロン、音声訳などのボランティア活動の支援。障害当事者活動などの支援。その他、福祉推進のための活動支援など、区内の活動団体へ配分されます。

ボランティア活動をしたいけれど、忙しくて時間がなかなか取れない…。そんな方にはこんな方法もあります。

ボランティアミニ講座

- 日時 ① 平成28年2月25日(木) 14時～15時
② 平成28年3月10日(木) 10時30分～11時30分
※両日も同じ内容です。
- 場所 ピアハッピー栄
(栄区福祉保健活動拠点) 多目的研修室
- 内容 ボランティアの心構えや車椅子の簡単な操作方法など
- 参加費 無料
- 対象 これからボランティア活動を始めようと考えている方
- 定員 10名
- 申込み 不要 ※当日会場へお越しください
- 問合せ 栄区ボランティアセンターへ



横浜市栄区社会福祉協議会 栄区ボランティアセンター
受付時間 月～土曜日 午前9時から午後5時まで
TEL 894-8521 FAX 892-8974



栄区社会福祉保健ボランティア情報紙

発行 社会福祉法人横浜市栄区社会福祉協議会
栄区桂町279-29
ピアハッピー栄(栄区福祉保健活動拠点内)
☎:894-8521 FAX:892-8974
E-mail:office@sakaeku-shakyo.jp
URL:http://www.sakaeku-shakyo.jp

栄区承認番号131号

ボランティア100人に聞きました!!

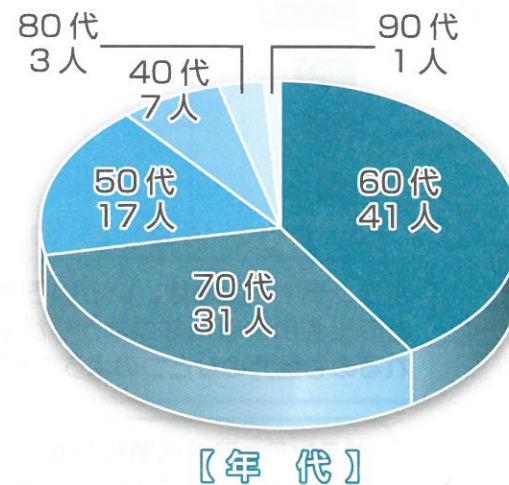
今回の「そら」では、ボランティア活動者100人を対象にアンケートを実施！ボランティア活動を始めたきっかけや活動の中でのエピソードなども聞くことができました。ボランティア活動を始めようとしている方もそうでない方も、現在活動している方もぜひ読んでみてください！ボランティア活動の現在が見えるかもしれません♪

今回のアンケート対象は…!?

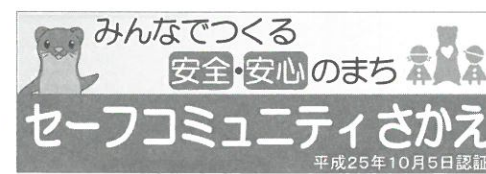
ピアハッピー栄(栄区福祉保健活動拠点)を利用している

ボランティア100人!

アンケート配布数137枚 (うち、有効回答100枚)

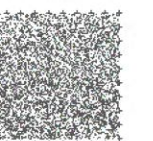


ピアハッピー栄マスコットキャラクター「そらちゃん」



中面で詳しい結果をご紹介します!!

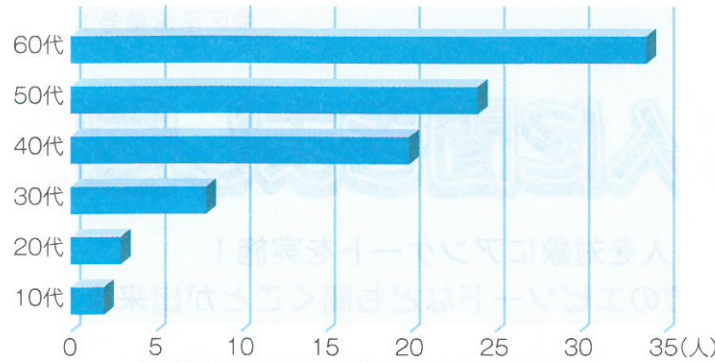
SPコード(音声コード)は文字情報が入った二次元コードの一種で、専用の読取装置をあてると「音声で文字情報を聴く」ことができます。視覚障害のある方にも広報紙の情報を提供できるように掲載しています。また、合わせて音声訳版をご用意しておりますので、ご希望の方は栄区社会福祉協議会までお問い合わせください。



ボランティア100人に聞きました!!

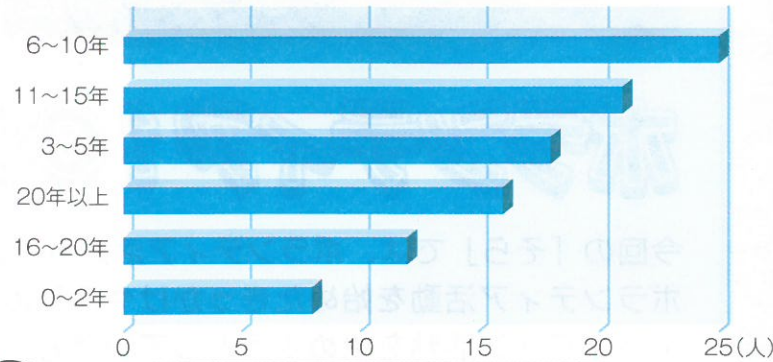
たくさんのボランティアの方にご協力いただいたアンケートですが、どのような結果になったのでしょうか？ボランティアセンターからのコメントとともに、さっそく紹介していきましょう♪

Q1 ボランティア活動を始めたのは何歳頃からですか？



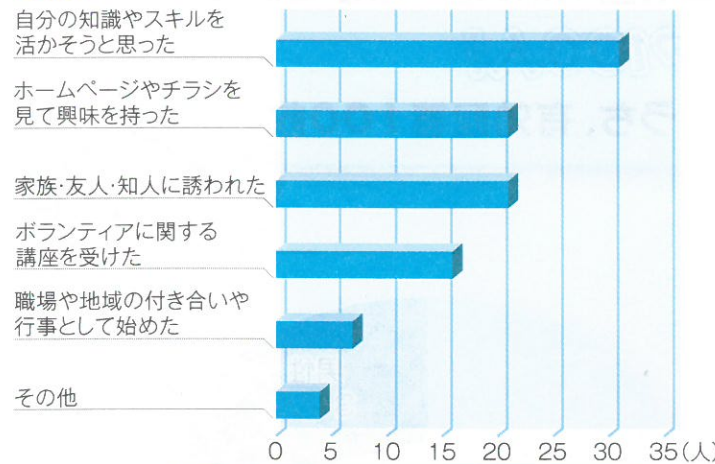
60代でお仕事を定年退職されて、セカンドライフとして始める方が多いようです！

Q2 ボランティア活動をどのくらい続けていますか？



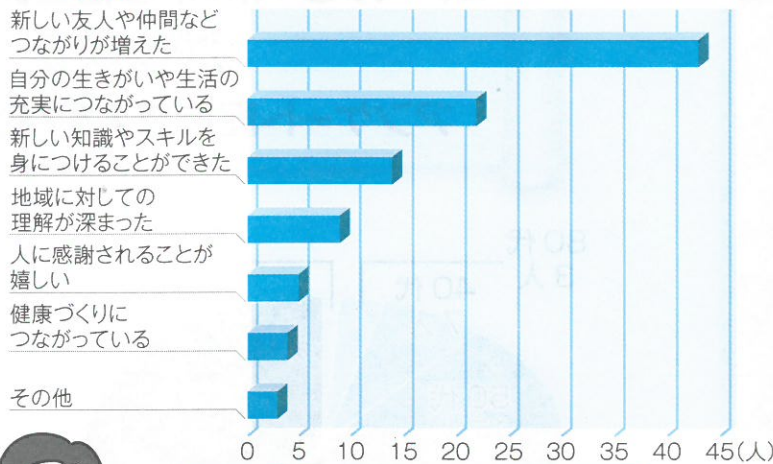
なんと、20年以上ボランティア活動を続けている方も多くいらっしゃいました。これにはビックリ！

Q3 ボランティアを始めたきっかけは何でしたか？



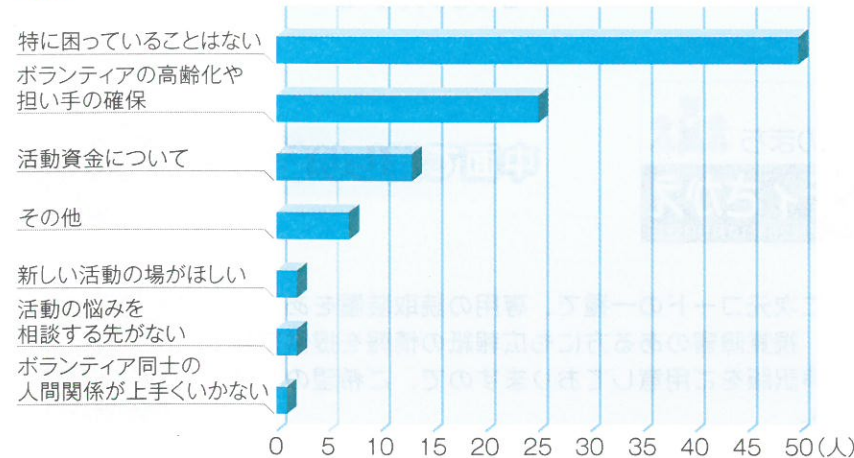
趣味や特技を活かして活動を始めると、ボラセンでもオススメしています！

Q4 ボランティア活動をしていて良かったことは？



ボランティア活動は、いろいろな方との出会いや新たなつながりが生まれるのも魅力のひとつのようです！

Q5 ボランティア活動をしている中で困っていることは？



ボランティアの高齢化や担い手の確保については、ボラセンにも多く寄せられています。一緒に考えていきましょう！

続いては、ボランティアのみなさんから寄せられたエピソードです

アンケートの回答の中には、ボランティアに関するエピソードもたくさんありました。紙面の関係上すべてを紹介出来ませんが、一部をご紹介します！

ボランティア活動をしている中で印象に残っているエピソードはありますか？



70代男性

視覚障害者のガイドとして自分では行きそうになかった所に行って、新鮮な体験ができました。

活動が自分にプラスになることも！

小学校で活動した時、1年前の活動で会ったお子さんが覚えていてくれて「ありがとう」と言ってくれました。



70代男性

利用している方の笑顔を見ることが出来たことです。

これがあるからボランティアってやめられない！



70代女性

理科支援ボランティアの際、実験終了後の子どもの笑顔と先生に感謝されたことが、記憶に残っています。



60代男性

利用者さんが、昔自分が長年過ごした地域の方で、学校も同じであることが分かり、話が弾みました。思い出話が出来たことで、少しはお役に立てたのではないかと思います。

意外なつながりが分かることも多いです!!

中には、こんな失敗談も…。



50代女性

活動の日を忘れて迷惑をかけたことがありました…。

長年ボランティア活動をしていると、1度くらいは経験したことがある方も多いのでは…？活動日時の確認は忘れないようにしましょう!!

今回はピアハッピー栄で活動をしているボランティアの方の声を紹介しましたが、地域の中にはさまざまな活動の場があります。今回の「そら」を読んで少しでも興味を持ったなら、ぜひ一歩を踏み出してみてください。

ボランティアセンターへ
ご相談ください!

ボランティア活動をはじめたい方も…
新しい仲間や活動を探している方も…
現在の活動にお困りごとがある方も…

ボランティアセンターは、あなたのボランティア活動を応援します!